

公開講座・セミナー報告

第12回 生活の中のカウンセリング

子どもと大人のコミュニケーション

講師：汐見 稔幸・本郷 一夫・平木 典子
白川 佳子・福丸 由佳 各氏

今回の生活の中のカウンセリングでは、子どもの発達を見通して子どもの力を伸ばす関わりについて、特にコミュニケーションのあり方から考えていきたいと考え、「子どもと大人のコミュニケーション」というシリーズで企画した。

子どもと大人のコミュニケーションには、子どもと大人のやりとりといったコミュニケーション、子どものソーシャルスキルを含めたコミュニケーション、大人のアサーションといった、子どもに関わる上でのコミュニケーションが含まれる。

講師の先生からは、現代の子育てや保育をめぐる課題と大人の役割をまず提示して頂いた。また、子ども同士が、遊びの中ではぐくまれる人間

関係力についてもお話頂いた。さらに、子どもに対する具体的なコミュニケーションの方法として、環境構成からのアプローチ、関係づくりのためのアサーション、ケアプログラムにおける子どもとの関わりについてお話頂いた。

5回の講座で、延べ513名の参加者があり、参加者からの質問や意見も活発に出された。子どもの力を伸ばすための具体的なコミュニケーションの在り方について、理論、事例、具体的なロールプレイなどから実践的場面における具体的方法を学ぶことができ、アンケートからも非常に好評であった様子が伺えた。

(小保方 晶子)

〈プログラム〉

汐見 稔幸 白梅学園大学学長
「現代の子育て、保育の課題と大人の役割」
5月29日(土)

白川 佳子 鎌倉女子大学短期大学部准教授
「遊びの中で育つ子どもの『人間関係力』の発達」
10月2日(土)

本郷 一夫 東北大学教授
「『気になる』子どもへの対応と環境構成」
6月12日(土)

福丸 由佳 白梅学園大学教授
「子どもとのきずなを深めるコミュニケーション—CAREプログラムの紹介と実践—」
10月16日(土)

平木 典子 東京福祉大学大学院教授
「保育者(大人)のアサーション —大人同士、大人と子どものよりよい関係づくりの鍵—」
9月26日(日)